



福音館書店「かがくのとも」創刊50周年記念



あけてみよう かがくのとびら展



© Taro Gomi

2019年8月23日(金)～9月8日(日)

アーツ千代田3331 1階メインギャラリー

福音館の月刊科学絵本「かがくのとも」の創刊50周年を記念して、
親子でかがくのおもしろさを感じられる展覧会
「あけてみよう かがくのとびら」展を開催いたします。

公式HP：<https://www.fukuinkan.co.jp/kagakunotomo50/event/>

展覧会概要

○会期

2019年8月23日(金)～9月8日(日) ※期間中無休

○会場

アーツ千代田3331 1階メインギャラリー

○開催時間

10:00～18:00 (最終入場は17:30まで)

○料金

●当日券

一般(中学生～)：1,000(800)円 / 小学生：400(300)円

●ポストカード付き前売り券

一般(中学生～)：1,000円 / 小学生：400円

●記念誌付き前売り券

一般のみ：3,200円

※未就学児無料、()内は有料入場者10名以上の団体料金



展示内容

※展示内容は、予告なしに一部変更となる場合がございます。

監修

生物学者

福岡伸一さん

きみとめぐる

しぜん



© Kazuko Hirayama

じっくり観察すると、いろいろなものが見えてくる。
生き物や植物の秘密を見つけにいこう。

身近な自然には、不思議がいっぱい！しゃがんだり、土の中にもぐったり、アリになったり、夜の世界を探検したりして、身のまわりにひそむ生き物や植物の秘密を探しにいきましょう。「自ら探して見つけること」の楽しさを感じていただけるコーナーです。

きみをしる

からだ



© Gen-ichiro Yagyu

体には不思議がいっぱい。
自分の体を見つめなおして、
その働きについて考えてみよう！

転んだら血がでるのはどうして？目ってどんな働きをしているの？知っているようでよく知らない自分の体について考えてみましょう。実際に自分の心臓の音を聞いたり、目を観察したりしながら、体の不思議を見つめることのできるコーナーです。また、自分という存在や言葉について考えてみるという、「かがくのとも」ならではの展示もお楽しみいただけます。

きみをはぐくむ

たべもの



© Ryosuke Minooka

わたしたちが食べているものは、
いったいどこからやってきたんだろう。

部屋の中心には、「だいず」が「みそ」になるまでを追った大きな丸い展示台。そして壁面には、「かがくのとも」が描いてきた、食べ物にまつわる様々な場面が大集合します。命のもとをはぐくむ自然の広がりや、食材を食卓に届けるために働く人々の様子、そして食べることの楽しさを、目で見て感じいただけるコーナーです。

きみとたびする

のりもの



© Mutsuko Yokomizo

車に電車、飛行機に船。
それぞれの魅力を捉えた絵本原画を味わおう。

●展示作品

『どろろせいそうしゃ』鎌田歩作（2009年10月号）

『はしるはしるとつきゅうれっしゃ』横溝英一作（1999年10月号）

『ちいさなひこうきのたび』みねおみつ作（2007年5月号）

『かもつせんのいちにち』谷川夏樹作（2018年3月号）

他にも……

- ・50年間601冊の表紙を一望できるエントランス
- ・巨大な『まよいみち』（安野光雅作）
- ・折りがみ工作コーナー
- ・かがくのともが全点そろった読書エリア
- ・『あなたのいえわたしのいえ』（加古里子作）の壁面展示

など

えほん・オリジナルグッズショップも！

50周年記念本や、かがくのとも絵本、さらに、クリアファイルや缶バッジなどの会場限定オリジナルグッズを販売いたします。

